

経営サプリメント

各方面の専門家によるビジネスに役立つエッセンス

後継ぎ問題、先送りしていませんか？

後継者が経営者として「経営力」を発揮していくためには、5年から10年の育成期間を要するものと考えられています。
後継者が十分に「経営力」を発揮できるよう、現経営者と後継者が一緒にになって、
計画的に事業承継対策に取り組むことが重要になります。
日々の経営に追われ、先送りになっている後継ぎ問題、
そろそろ本気で考えてみませんか？

後継者に託す3つの要素

この3要素を計画的かつ着実に進める必要があります。特に「知的資産」の承継については後継者が「経営力」を発揮するために重要な要素と考えられています。経営者の信用や社風・文化、経営に対する想い、価値観など、代表者でないと分からない要素が多く、時間がかかるとされています。

着手が早すぎることはありません。10年先を見据えた事業承継計画を策定し、計画的に事業承継を進めることができます。



事業承継を実行するまでの「5つのステップ」

ステップ
1

事業承継の準備の必要性を認識

従業員の雇用維持や取引先との信頼関係の構築、後継者を次期経営者に見据えた育成、事業用資産や経営資源の承継などには十分な時間が必要です。各ネットワーク構成機関(後述)では現在、それぞれの必要性を認識するための事業承継診断を実施中です。

ステップ
2

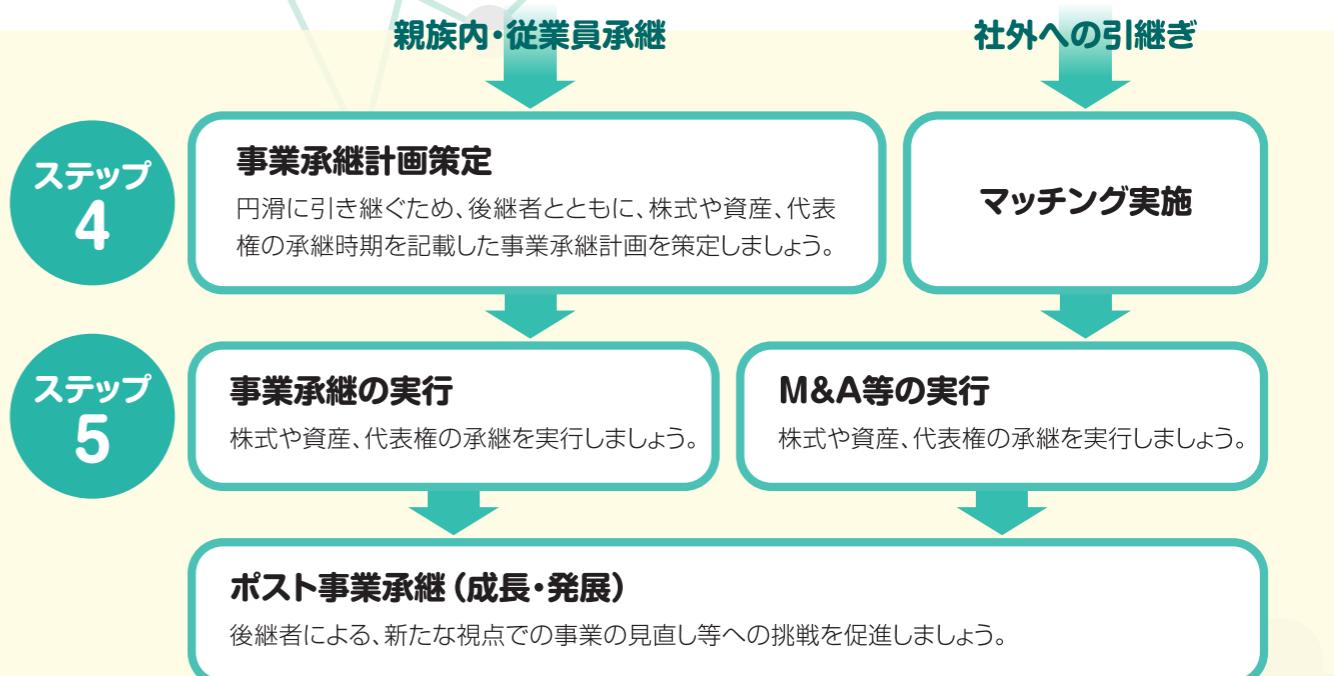
経営状況・課題を「見える化」

未来に向けて経営方針を定めるため、経営状況を把握することが必要です。事業を持続的に維持・成長させていくために利益を確保できる仕組みになっているか、商品やサービスの内容が競争力を持っているなどを点検して、経営を見える化し、課題を明確にしましょう。

ステップ
3

事業承継に向けた経営改善「磨き上げ」

経営者が将来の事業承継を見据えて、本業の競争力の強化などにより企業価値を高め、後継者にとって魅力的な状態に引き上げましょう。



内容については一部中小企業庁の「経営者のための事業承継マニュアル」から引用

支援機関への早めの相談を

秋田県事業承継相談センターの具体的な事業

- 事業承継診断の実施**
事業承継に向けた準備の必要性を認識するための自社診断です。
- 事業承継計画の策定支援**
円滑に承継を進めるための計画づくりを支援します。
- 無料専門家派遣**
税理士・中小企業診断士・弁護士などから専門的な支援を受けられます。
- 各種セミナー等の開催**
事業承継に必要な知識やスキルを習得できます。

秋田県事業承継ネットワーク構成機関

秋田県、秋田県商工会連合会、県内の各商工会・商工会議所、秋田県中小企業団体中央会、秋田銀行、北都銀行、秋田信用金庫、羽後信用金庫、秋田県信用組合、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、秋田県事業引継ぎ支援センター、あきた企業活性化センター、秋田県信用保証協会、秋田県中小企業再生支援協議会、秋田県よろず支援拠点(順不同)